

祝！栗田サンさんが100歳

町から賀詞・お祝い金を贈呈

栗田サンさん(小蝉)が、8月1日に100歳を迎えられ、佐藤町長からご本人へ賀詞やお祝い金が贈呈されました。サンさんは大正9年生まれの100歳。ご家族と一緒に大きな節目を迎えられたサンさん。賀詞を受け取りにっこり笑顔で喜びを伝えてくれました。これからも健康に留意され長生きされることを願っています。おめでとうございます。



▲ご家族と職員の皆さんと一緒に100歳を迎えられたサンさん

マルコの蔵から魅力を発信

金山の観光をここから

金山の魅力の検索や、金山での体験を発信する場としてマルコの蔵及び交流広場を活用してもらいたいと、(株)ここから(川崎恭平代表取締役)が公衆無線LAN環境を整備しました。金山町に観光に来てくれた方はもちろんのこと、町民の皆さんがより使いやすい施設になるように設置しました。店内のカフェでは季節のメニューなどを提供していますので、ぜひマルコの蔵を利用してください。



※Wi-Fiの利用には注意点ががあります。

▼ルームランナーやエアロバイクを利用して運動できるやくし苑



いつまでも元気に

楽しく生き生き介護予防

コロナウイルスの影響で外出の機会が減る中でも、運動の量は減らさないようにと老人福祉センターやくし苑で、NPO法人アピラの指導のもと、身体を動かすことができる環境づくりを行っています。感染予防のため、一人一人の間隔を空け、会場の換気や消毒を行っています。この日参加した笹原博子さん(柳原)は「運動の方法も先生に聞くことができるし、ここに来る友人たちに会えるのが楽しい」と笑顔で話してくれました。

▼この日は山辺町からご友人たちが訪れた



荒屋地区の夏のシンボル

数千本のひまわりが今年も満開に

花輪洋子さん(天童市)が生家の敷地に育てあげた「ひまわり」が今年も見事に咲き誇りました。毎年8月の第1土曜日に開花するように種を植え付け、お住まいの天童市から定期的に訪れ手入れをしています。今年はコロナウイルスの影響で、「向日葵まつり」を開催することはできませんでしたが、「たくさんの友人たちがひまわりを見に足を運んでくれるのが嬉しい」と話してくれました。

▼④チャリティー駅伝に参加したメンバーたち ⑤尾花沢市内での神沼天希君(金山小5年)から佐藤大夢君(明安小6年)のリレー場面



金山小4年生ビーナッツ教室

落花生を使った商品開発に向けて

7月29日、金山小4年生に(株)でん六企画開発部倉田氏から落花生の商品開発について授業が行われました。5月に種まきを行い、追肥や草取りなどの世話をし、収穫した落花生で商品を作る予定です。この日は、落花生の調理方法や、味付け、豆の堅さ、売りのパッケージや分量など、みんなに買ってもらうためのヒントを教えてくださいました。児童たちの商品開発が楽しみです。



▲落花生の商品がたくさんあることに興味津々な児童たち

まちのわだい



身近なわだい、お寄せください。
総務課 広報情報係 ☎52-2111(内線225)

童スポーツクラブ78kmを走る！

「チャリティー駅伝」で募金活動

8月22日、童スポーツクラブ(高橋明彦代表)が日本テレビ系列局放送の「24時間テレビ」に合わせてチャリティー駅伝を行いました。炎天下の中、会員37名の小中高生が指導スタッフのサポートや保護者の声援を受けながら、金山から山形市の山形メディアタワーまでの78kmを走り、タスキを繋ぎました。メンバーが集めた6,105円の募金を行い、福祉活動に貢献しました。

▼学校生活とは違った学びの場を提供する新庄・最上ジモト大学



新庄・最上ジモト大学

地元で働くことの魅力とは

7月31日、新庄南高金山校にて地元企業で働く若手従業員のリアルな話を聞く「しごとトーク」が開催されました。生徒たちは、仕事のやりがいや上司とのコミュニケーションの取り方、どのような勉強が役に立つかなど歳の近い先輩たちに気になることを質問。講座を聞いて「社会人になるイメージが湧いた」「自分の将来を考える良い機会になった」と充実した時間を振り返りました。